

2025年度 マネジメント学部
一般選抜A日程問題

世界史

2025年2月実施

出題科目	ページ	解答番号
世界史(100点)	4~15	1~40

注意事項

- 1 選考開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- 2 問題は4~15ページである。
- 3 選考中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ① 選考番号欄
必ず選考番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
 - ② 氏名欄
氏名及びフリガナを記入しなさい。
- 5 必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあるので注意すること。
- 6 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、**45** と表示のある問いに対して⑤と解答する場合は、次の(例)のように解答番号45の解答欄の**⑤**にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
45	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 7 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。

世界史

(解答番号 ~)

I アメリカ大陸の歴史について述べた以下の文章を読んで、各設問(問1～6)に答えなさい。

㉑ アメリカ大陸の古代文明は通常、メキシコ南部から中央アメリカにかけてのメソアメリカ文明と、南アメリカ西部のアンデス文明とに、大きく二分される。メソアメリカ文明としては、前1200年頃までにメキシコ湾岸に成立したオルメカ文明に続いて、前10世紀頃からユカタン半島などにマヤ文明が興った。マヤ文明は、ピラミッド状の神殿やマヤ文字、精密な暦、([1]) による数の表記法が特色とされる。またメキシコ高原南部では、前1～後6世紀にテオティワカン文明が栄えた後、14世紀にはアステカ王国が興った。一方アンデス文明としては、前1000年頃に始まったチャビン文化の後、さまざまな王国や文明が興亡したが、15世紀にはインカ帝国が成立した。インカ帝国は、優れた石造建築や発達した道路網のほか、([2]) が特徴的である。

16世紀前半には、スペイン人征服者たち(コンキスタドレス)がアステカ王国とインカ帝国をあいっいで滅ぼし、ボリビアやメキシコの銀山から大量の銀を採掘し、ヨーロッパへ運ぶ一方、メキシコの([3]) からフィリピンのマニラへもガレオン船で銀を運び、そこで中国物産と交換した。

スペイン人植民者は、当初([4]) によって先住民を使役したが、酷使やヨーロッパ起源の疫病によって先住民が激減すると、㉒ アフリカ大陸から黒人奴隷が連れてこられ、労働力とされた。

18世紀後半、㉓ アメリカ独立戦争によってアメリカ合衆国が成立し、ヨーロッパでフランス革命が起こると、それらの影響を受けて、フランス植民地のサン＝ドマングで黒人のトゥサン＝ルヴェルチュールを指導者とする革命が起こり、19世紀初頭に([5]) として独立した。その後19世紀前半、白人入植者の子孫である([6]) を中心に多くのラテンアメリカ諸国が独立した。㉔ イギリスは自由貿易を期待して独立運動を支援し、アメリカ合衆国はアメリカ大陸とヨーロッパとの相互不干渉を唱えて、ヨーロッパ諸国の干渉を牽制した。

19世紀末、アメリカ合衆国は([7]) 大統領のもとで、キューバの独立運動に乗じてスペインとの戦争を行い、フィリピンなどとともにプエルトリコを獲得した。20世紀に入ると、カリブ海政策が推進され、棍棒外交と呼ばれる干渉政策が行われたが、([8]) には棍棒外交に代わって善隣外交が採用された。

第二次世界大戦が終わると、冷戦が始まり、㉕ アメリカ合衆国を中心とするいくつかの軍事同盟が構築された。米州機構(OAS)もその一つである。しかし、1950年代末に([9]) を指導者とするキューバ革命が起こり、キューバはアメリカ合衆国と敵対するようになった。キューバにソ連のミサイル基地が建設されると、キューバ危機となったが、ソ連の([10]) の譲歩で危機を脱した。

(8)

- ① 1910年代 ② 1920年代 ③ 1930年代 ④ 1940年代

(9)

- ① アジェンデ ② カストロ ③ ディアス ④ ナジ=イムレ

(10)

- ① ゴルバチョフ ② スターリン ③ フルシチョフ ④ レーニン

問2 下線部①に独特の作物の組合せとして正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 11。

- ① コーヒー・サトウキビ ② コーヒー・ジャガイモ
③ サトウキビ・トウモロコシ ④ ジャガイモ・トウモロコシ

問3 下線部②について述べた文として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 12。

- ① ニジェール川流域でクシュ王国が栄えた。
② 東海岸でスワヒリ語が共通語になった。
③ オランダの自治領として南アフリカ連邦が成立した。
④ ンクルマ（エンクルマ）を指導者としてコンゴが独立した。

問4 下線部③について述べた文として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 13。

- ① ボストン近郊での武力衝突から始まった。
② フランスがイギリスに対抗して武装中立同盟を結成した。
③ ワシントンらの起草による独立宣言が発表された。
④ 講和条約でアメリカ合衆国はミシシッピ川以西の地域を獲得した。

問5 下線部㉑に関連して、19世紀前半のイギリス自由主義貿易の進展について述べた以下の文ア・イの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **14**。

ア 穀物法や航海法が制定された。

イ イギリス東インド会社が解散した。

① ア 正 イ 正

② ア 正 イ 誤

③ ア 誤 イ 正

④ ア 誤 イ 誤

問6 下線部㉒について述べた文として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **15**。

① ワルシャワ条約機構（東ヨーロッパ相互援助条約）に対抗して、北大西洋条約機構（NATO）が結成された。

② アメリカ合衆国とオーストラリア・ニュージーランドは、太平洋安全保障条約（ANZUS）を結んだ。

③ 沖縄が日本に返還されると、日米安全保障条約が結ばれ、日本は西側陣営の一員となった。

④ 東南アジア諸国連合（ASEAN）が結成されると、これに対抗してベトナム民主共和国（北ベトナム）が建国された。

II 以下の文章A～Jは、中国の対外関係について述べたものである。それぞれ①～④の下線部のうちから、誤っているものを1つずつ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **16** ～ **25**。

A 秦の始皇帝は、戦国時代の長城を修築して匈奴と戦った。漢（前漢）を開いた①劉備も、②冒頓単于と戦ったが、敗れて匈奴に屈服した。前漢の武帝は、張騫を③大月氏に派遣して匈奴挟撃の同盟を求めると同時に、匈奴を破って④タリム盆地に勢力を伸ばした。 **16**

B 前漢は、①衛氏朝鮮を滅ぼし、朝鮮半島に楽浪郡などを置いた。中国東北地方（満洲）南部に興った高句麗は、朝鮮半島北部に進出し、楽浪郡を滅ぼした。隋の②煬帝は、高句麗遠征に失敗して反乱をまねいた。隋が滅ぶと、新たに興った唐は③太宗の時、新羅と結んで百済と高句麗をあいついで滅ぼした。高句麗の故地には④渤海が建国され、唐の諸制度を取り入れた。 **17**

C 後漢の①光武帝は、倭人の使節に「漢委奴国王」と刻んだ金印を与えた。三国時代の魏は、②邪馬台国の卑弥呼の使節に「親魏倭王」の称号を与えた。③北朝には、倭の五王がたびたび使節を送った。日本は、遣隋使・遣唐使を通じて唐の④律令制や文化を受け入れた。 **18**

D 大秦王安敦の使節と称する者が、後漢領の最南端①日南郡に達した。大秦王安敦は、ローマ皇帝②マルクス・アウレリウス・アントニヌス帝と推定される。ローマ帝国は当時、インドの③ヴィジャヤナガル王国などと交易しており、この皇帝の像を刻んだ金貨は、④扶南の港市オケオの遺跡でも発見されている。 **19**

E 唐は、周辺地域に①御史台を置いて間接統治を行った。唐の勢力は中央アジアにも及んだが、②玄宗の時代に③タラス河畔の戦いでアッバース朝と戦って敗れた。この時、唐の捕虜からイスラーム世界へ④製紙法が伝わったとされる。 **20**

F 唐の都の長安には、キリスト教の一派の①アリウス派が伝えられ、景教と呼ばれた。そのほか、祆教と呼ばれた②ゾロアスター教や、③ササン朝で興ったマニ教の寺院が、長安に建設された。また、④7世紀に創始されたイスラーム教も、海路で海港都市に伝わった。 **21**

G モンゴル帝国（大モンゴル国）はユーラシアの大半を征服し、①クビライ（フビライ）は中国で元を建てた。元の都の大都は、②ジャムチと呼ばれた駅伝制によって、モンゴル帝国の全土と結ばれた。一方、海路も整備された。ヴェネツィア出身の商人で③『世界の記述（東方見聞録）』の著者とされるマルコ=ポーロは、陸路で大都に到り、海路で帰国したとされる。一方④プラノ=カルピニは、海路を用いて元に到り、大都でカトリックを最初に布教した。

22

H イスラーム教徒の宦官であった①鄭和は、明の②永楽帝の命を受けて大艦隊を率い、数回インド洋に遠征した。この大艦隊の拠点となった③マラッカ王国は、明の後ろ盾でタイの④コンバウン（アウンパヤー）朝への従属から脱し、またイスラーム商人との関係を深め、国際交易国家として発展した。 23

I 明から清にかけて、①イエズス会の多くの宣教師が中国を訪れ、文化的な貢献をした。マテオ=リッチは、明末に世界地図の『坤輿万国全図』を作製し、②徐光啓の助けを借りてエウクレイデス（ユークリッド）の著書を翻訳し、『幾何原本』を刊行した。明・清の交代期には、③フランシスコ=ザビエル（シャヴィエル）が暦の改訂を行った。その後、カスティリオーネがヨーロッパの画法を紹介し、④円明園の設計に参加した。 24

J 清の①康熙帝は、ヨーロッパ船の来航を広州 1 港に制限した。これに対してイギリスから②マカートニーらが派遣され、貿易の拡大を交渉したが、失敗した。そのためイギリスは、19世紀に③インドを含めた三角貿易を行い、アヘンを清へ密輸した。清は④林則徐を派遣してアヘンを没収したが、そのことはアヘン戦争の原因となった。 25

Ⅲ ドイツの歴史について述べた以下の文章A～Cを読んで、各設問(問1～9)に答えなさい。

A ドイツは、英語では Germany で、「ゲルマン人の地」を意味する。ローマ帝国時代のゲルマン人については、([26]) の『ゲルマニア』などに記されている。4世紀後半、アジア系のフン人が西進すると、これを契機としてゲルマン人は大移動を起こし、ヨーロッパ各地に建国したばかりでなく、([27]) は北アフリカに建国した。5世紀後半に建国された^aフランク王国は、9世紀にフランス・ドイツ・イタリアの3地域に分裂し、フランスやイタリアでラテン語系統のフランス語やイタリア語が話されるようになったのとは異なり、ドイツではゲルマン語、つまりドイツ語が日常語として維持された。10世紀後半にドイツ王がローマ皇帝に戴冠され、神聖ローマ帝国が始まった。^①神聖ローマ帝国では、11世紀後半にドイツ王とローマ教皇の間で叙任権闘争が始まり、12世紀前半に皇帝と教皇との妥協が成立するまで続いた。その後13世紀に皇帝が事実上不在の大空位時代が到来したため、14世紀には、皇帝のカール4世が金印勅書を発布し、([28])。

問1 空所 [26] ～ [28] に入れるのに最も適当なものを、それぞれの語群①～④から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は [26] ～ [28]。

([26])

- | | |
|-----------|----------|
| ① ウェルギリウス | ② カエサル |
| ③ タキトゥス | ④ プルタルコス |

([27])

- | | |
|-----------|------------|
| ① ヴァンダル王国 | ② 西ゴート王国 |
| ③ ブルグンド王国 | ④ ランゴバルド王国 |

([28])

- ① 皇帝をハプスブルク家の世襲とした
- ② 聖職者の皇帝選出への干渉を禁止した
- ③ 教皇が皇帝を指名する権利を認めた
- ④ 皇帝選出権を7選帝侯に認めた

問2 下線部㉔について述べた文として誤っているものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **29**。

- ① クローヴィスは、メロヴィング朝を開いた。
- ② ピピンは、トゥール・ポワティエ間の戦いで勝利した。
- ③ カール大帝（シャルルマーニュ）は、アヴァール人を撃退した。
- ④ フランク王国は、ヴェルダン条約で分裂した。

問3 下線部㉕について述べた文として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **30**。

- ① インノケンティウス3世が叙任権闘争を始めた。
- ② ハインリヒ4世が教皇に対して謝罪した。
- ③ イタリアのアナーニで、教皇への謝罪が行われた。
- ④ 妥協によって、ラテラノ（ラテラン）条約が結ばれた。

B 16世紀前半にルターが『九十五カ条の論題』を発表して宗教改革が始まり、16世紀半ばには、神聖ローマ帝国の領邦国家がカトリックカルター派のいずれか一方を選択することが、([31]) の和議で認められた。17世紀前半にベーメン (ボヘミア) のプロテスタント貴族の反乱から勃発した三十年戦争は、宗教対立から国家間の対立へ重心が移り、([32]) は国内でカルヴァン派を抑圧しながらプロテスタント側に立って参戦した。三十年戦争の講和条約として㉓ウエストファリア条約が結ばれると、領邦国家は独自の外交権が認められて事実上の主権国家となり、神聖ローマ帝国は実体を失った。18世紀には、㉔プロイセンがオーストリア継承戦争と七年戦争で勝利して台頭した。19世紀になると、ライン同盟が結成されて神聖ローマ帝国は消滅した。ウィーン会議でドイツ連邦が設立されたが、デンマークから奪った ([33]) をめぐってプロイセン=オーストリア (普墺) 戦争が起こり、勝利したプロイセンは、ドイツ連邦を解体し、北ドイツ連邦を結成した。プロイセンは、次いでフランスを破り、ドイツ帝国を成立させた。

問4 空所 [31] ~ [33] に入れるのに最も適当なものを、それぞれの語群①~④から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は [31] ~ [33]。

([31])

- | | |
|-----------|------------|
| ① アウクスブルク | ② ヴィッテンベルク |
| ③ ジュネーヴ | ④ フランクフルト |

([32])

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① グスタフ=アドルフのスウェーデン | ② チャールズ1世のイギリス |
| ③ フェリペ2世のスペイン | ④ ルイ13世のフランス |

([33])

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ① アルザス・ロレーヌ | ② サヴォイア・ニース |
| ③ シュレスヴィヒ・ホルシュタイン | ④ ボスニア・ヘルツェゴヴィナ |

問5 下線部㉔について述べた文として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **34**。

- ① オランダの独立が正式に認められた。
- ② スペインからのベルギーの独立が認められた。
- ③ スイスが永世中立国として認められた。
- ④ フランスとスペインの同君連合は禁止された。

問6 下線部㉕について述べた文として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **35**。

- ① 当時のプロイセン王は、ヨーゼフ2世であった。
- ② 両戦争の結果、プロイセンはザール地方を獲得した。
- ③ プロイセンは、フランスと同盟して七年戦争を戦った。
- ④ 七年戦争の時期に、インドでプラッシーの戦いがあった。

C 20世紀初頭、ドイツは（**36**）を起こしてフランスとの対立を深めた。日露戦争後、イギリス・フランス・ロシアの三国協商が成立すると、19世紀後半に結成されたドイツ・オーストリア・イタリアの三国同盟との対立が激化した。こうして1914年に第一次世界大戦が勃発したが、ドイツは敗れ、**㊟**過酷なヴェルサイユ条約を結ぶことになった。ヴァイマル共和国と呼ばれる戦後のドイツ共和国は、1920年代に（**37**）を契機として猛烈なインフレーションを経験した。1930年代には、ナチ党（国民〔国家〕社会主義ドイツ労働者党）が政権を握り、ユダヤ人に対する迫害を推し進めるとともに、**㊱**戦争への道を進んでいった。第二次世界大戦でドイツは再び敗れ、東西に分裂した。しかし西ドイツ（ドイツ連邦共和国）は、社会民主党の（**38**）首相のもとで東方外交を展開し、1970年代に東西ドイツの同時国連加盟を実現した。そしてベルリンの壁開放後の1990年、東西ドイツは統一された。

問7 空所**36**～**38**に入れるのに最も適当なものを、それぞれの語群①～④から1つずつ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は**36**～**38**。

（**36**）

- | | |
|------------|-----------|
| ① サライェヴォ事件 | ② ドレフュス事件 |
| ③ ファショダ事件 | ④ モロッコ事件 |

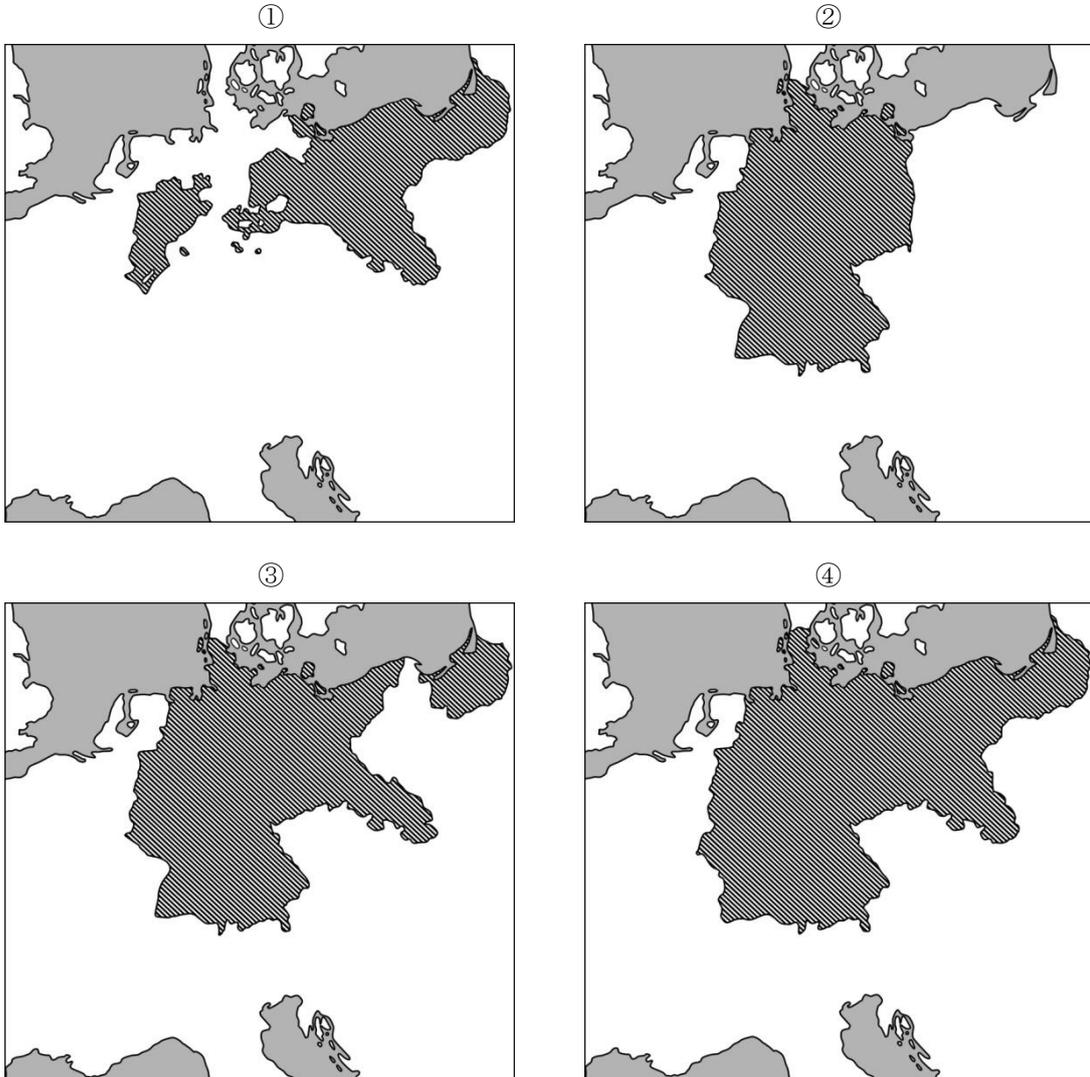
（**37**）

- | | |
|----------|-------------|
| ① 共産党の蜂起 | ② ドーズ案の決定 |
| ③ ルール占領 | ④ ロカルノ条約の締結 |

（**38**）

- | | | | |
|----------|---------|-------|--------|
| ① アデナウアー | ② エーベルト | ③ コール | ④ ブラント |
|----------|---------|-------|--------|

問8 下線部㉔で決定したドイツの領土を示す地図として正しいものを、以下の①～④から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **39**。



問9 下線部㉑に関して、ドイツについて述べた以下の文ア～ウについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥から1つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は **40**。

ア ミュンヘン会談でズデーテン地方を獲得した。

イ 非武装地帯のラインラントに進駐した。

ウ ソ連と不可侵条約を結んだ。

① ア → イ → ウ

② ア → ウ → イ

③ イ → ア → ウ

④ イ → ウ → ア

⑤ ウ → ア → イ

⑥ ウ → イ → ア

2025 年度 マネジメント学部 一般選抜 A 日程

世界史 (マークシート式・60分・100点)

大問	小問	細分	正解	配点	大問	小問	細分	正解	配点
I	問1	1	③	3点	II	F	21	①	3点
		2	①	3点		G	22	④	3点
		3	①	3点		H	23	④	3点
		4	②	3点		I	24	③	3点
		5	②	3点		J	25	①	3点
		6	②	3点	III	問1	26	③	2点
		7	③	3点			27	①	2点
		8	③	3点			28	④	2点
		9	②	3点		問2	29	②	2点
		10	③	3点		問3	30	②	2点
	問2	11	④	2点		問4	31	①	2点
	問3	12	②	2点			32	④	2点
	問4	13	①	2点			33	③	2点
	問5	14	④	2点		問5	34	①	2点
	問6	15	②	2点		問6	35	④	2点
II	A	16	①	3点	問7	36	④	2点	
	B	17	③	3点		37	③	2点	
	C	18	③	3点		38	④	2点	
	D	19	③	3点	問8	39	③	2点	
	E	20	①	3点	問9	40	③	2点	